

小中併設校に係る主な協議等の経過

別添資料6

年	月	日	曜	協議等の名称	主な内容	結果	
1	8	12	金	ホームページを開設、基本計画原案を公開	併設校を紹介するホームページを開設し、同時に基本計画の原案を公開。		
2	8	29	月	プロポに関する関係者協議、併設校現地視察	評価委員が全員集まり、評価委員会の事前協議、公開ヒアリング等について協議。	ヒアリングを市民に公開する、技術提案書を提出した設計者への説明会を実施する等をURに提案。	
3	9	1	木	広報ながれやまに掲載	基本計画の原案を公開したことと、基本計画案に対して意見を募集することを案内。		
4	9	7	水	第1回評価委員会	技術提案書を評価し、第2回評価委員会への設計者を決める。	設計6者が1次通過。第2回は市民に公開すること（公開ヒアリング）と、設計者との対話（説明会）を実施することを決定。	
5	9	17	土	設計者を対象とした説明会	提案する設計6者を対象に、小中一貫、施設の追加条件等を説明。	設計者が平等な条件で公開ヒアリングに臨めるようにできた。	
6	23	10	21	金	広報ながれやまに掲載	設計者を決めるための公開ヒアリングについて、開催の案内を掲載。	
7	11	4	金	公開ヒアリング 第2回評価委員会	設計者からの提案は市民に公開、評価委員会は非公開で、評価委員案を決める。	多くの方が来場。 評価委員会案の1位は株式会社シーラカンズアンドアソシエイツ。	
8	年	12	1	木	広報ながれやまに掲載	設計者が株式会社シーラカンズアンドアソシエイツに決定したことを報告。	
9		12	22	木	教育委員会議	併設校の設計者と技術提案書の説明を実施。	
10	度	1	12	木	第1回教職員協議会	併設校の概要、設計のコンセプトの説明を実施。	併設校に対して、自由に意見を発言してもらった。
11		1	27	金	第2回教職員協議会	URから経過説明、設計者から説明と質疑、小中で意見の発表を実施。	現場の声を設計に反映させるべく、委員から多くの意見を集約。
12		2	13	月	第3回教職員協議会	第2回教職員協議会を受けて理念の共有や課題も整理、意見交換。	現場の声を設計に反映させるべく、委員から多くの意見を集約。
13		3	1	木	第4回教職員協議会	体育館の積層、グラウンドの配置、市野谷の森と学習について。	体育館の積層化、グラウンドの配置（テニスコート3面）への賛同を得る。
14		3	2	金	第1回景観まちづくりアドバイザー会議	景観アドバイザーに併設校の概要を説明。	意見交換し、次回は基本設計終了後に実施することを確認。
15		3	10	土	児童・生徒、PTA、自治会関係、NPOのワークショップ	午前と午後に分けて、併設校に関する意見を聞くために実施。	設計に反映できるような、多くの意見をもらった。
16		3	22	木	第5回教職員協議会	新しい案をもとに、質疑応答と意見交換を実施。	これまでの協議会のまとめ。
17		5	31	木	教育委員と学校長への基本設計概要説明会	現時点の案を教育委員と市内小中学校長等に説明し、質疑応答。	設計に反映できるような、多くの意見をもらった。
18		8	31	金	基本設計完了	基本設計が完了。	
19	24	10	11	木	広報ながれやまに掲載	基本設計が完了したことを広報ながれやまで報告。	
20	年	10	19	金	第2回景観まちづくりアドバイザー会議	景観アドバイザーに基本設計の概要を説明。	集約した庭と森との関係や児童の遊び方のシナリオ等、意見をもらった。
21	度	10	25	木	教育委員会議	基本設計の説明と質疑応答。	開校後の教育内容や安全、管理の在り方等、多くの意見をもらった。
22		11	21	水	広報ながれやまに掲載	パブリックコメントの実施を案内。（11月21日から12月20日まで）	